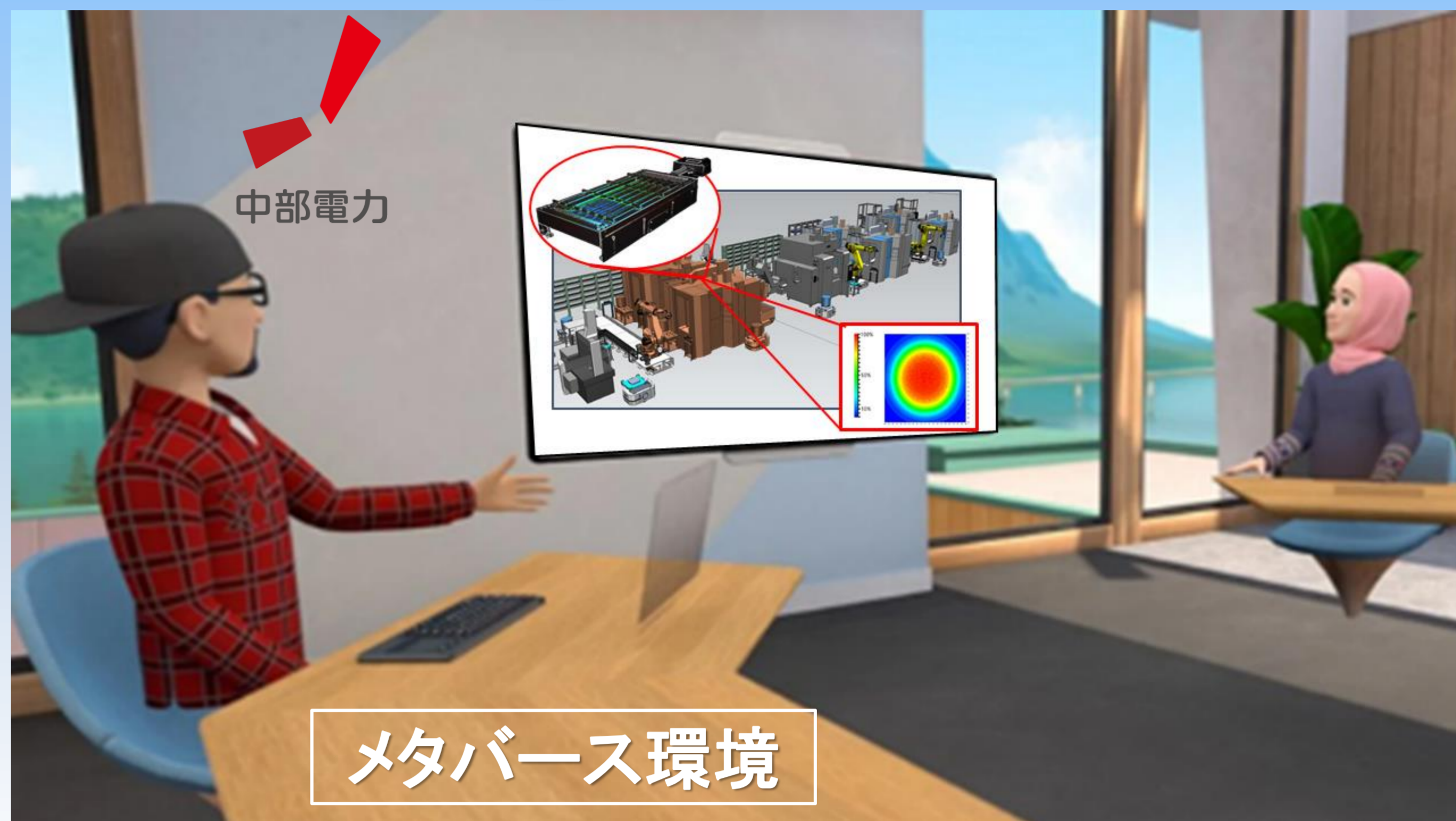


デジタルによるモノづくり プラットフォームの構築！

～デジタルツイン・
メタバース環境による
新しいモノづくり支援～



背景・目的

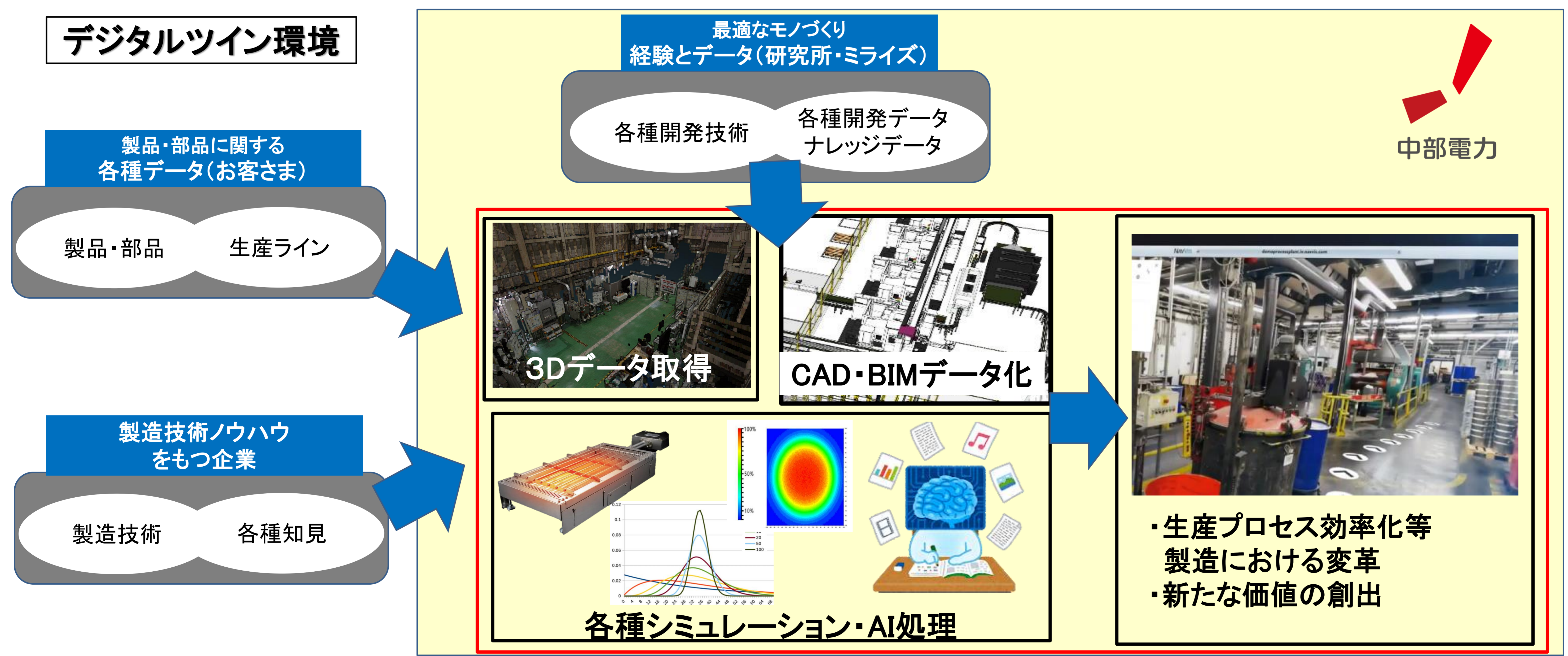
- 製造ライン現場では、カーボンニュートラル、生産性向上やDXの推進が課題となっており、様々なデジタルデータやAIの活用が期待されています。
- 社会課題や企業の課題の解決に向けたソリューションを推進するため、デジタルツイン環境・メタバース環境を活用した独自のオープンプラットフォームを構築しています。
- お客さまにプラットフォームを活用いただくことにより、生産プロセスの大幅な効率化を実現し、製造における変革や新たな価値の創出をもたらすことを目指します。

特長

- デジタルツイン環境を用いた各種シミュレーション(加熱・物流等)
- 3Dデータ蓄積・共有と実用データ化(3D CAD・BIMデータ化等)
- AIを活用した最適加熱・運用パターンの構築
- メタバース環境を用いたコミュニケーション・デザインレビュー
- 信頼性の高いデータセキュリティ

用途

- モノづくり支援…………… デジタル環境での製造ライン検討・デザインレビューによる迅速化・工期短縮や生産プロセスの効率化
- お客さまコミュニケーション…… 多様なお客さま同士が繋がることで新たな発想の起点
- 当社開発品の普及促進…………… 生産プロセスの効率化・機能向上に向けた当社開発品の提案



開発者の
ひとこと

地域のモノづくりに貢献するためこれまで培われた当社の加熱冷却、自動化技術とAIを効果的に活用しお客さまのものづくりに活かせるよう開発を進めていきます。様々な技術課題が出てくると思いますが、一つずつクリアにしていきみなさんに使っていただけるプラットフォームにして行きたいと思っております。